

## 第 111 回 JUNBA 理事会議事要旨

### 1. 日時・場所

日時：2016年6月6日（月）13:00～15:30  
（オンライン会議）

### 2. 出席者（敬称略）

九州大学（松尾会長）、大阪大学（樺澤副会長）、桜美林大学（堂本理事）、  
福岡工業大学（米田アドバイザー、吉井理事）、龍谷大学（山崎理事）、  
早稲田大学（服部理事）、JSPS（田宮事務局長、大島、中山、橋本）

### 3. 議事

議事に先立ち、第 110 回理事会、第 10 回総会議事要旨案を了承した。

#### (1) JUNBA2016シンポジウム

- a. 事務局より、現時点での参加申込み状況について説明があった。また、各理事より、大学本部からの参加者について調整状況が報告された。今回のシンポジウムの趣旨を明確にし、より多くの国際部門実務担当者に参加していただけるよう、申込み締め切り前に、各セッション等の内容について追加で各大学へ案内することとした。6月末までに各セッション担当者と事務局にて資料を作成し、7月上旬に送付予定。
- b. ランチセッションについて、学長・理事長レベルを対象に行なうこととした。議題については引き続き服部理事を中心に検討することとした。
- c. シンポジウムの開催に先立ち、理事会メンバーが在サンフランシスコ日本国総領事館を訪問し、JUNBA名誉アドバイザーである山田総領事にJUNBAの活動紹介やシンポジウムの説明を行うことが提案された。7月下旬の訪問を目標に、事務局にて調整を進めることとした。
- d. 堂本理事より、シンポジウム当日の出席が可能になったとの報告があった。
- e. セッション1の内容について、資料2-2、2-3、2-4を基に米田アドバイザーより説明があり、当日のセッションの進め方について検討を進めた。会場配布用の一覧資料の他に、各加盟大学が学生研修プログラムのパンフレットや募集フライヤーを用意し、参加者に自由に取ってもらえるよう会場受付近くに配置することとした。会場配布用の一覧資料について内容を確認し、特色ある研修については各大学2つ程度に絞って記入してもらうこととした。

#### (2) 活動報告について

樺澤副会長及び事務局より、NAFSA2016年次大会への参加について報告があった。NAFSA2017年次大会はロサンゼルスでの開催予定とのことで、JUNBAとしての参加の可能性について議論された。

#### (3) 留学フェア等について

樺澤副会長より、6/4、6/5にSan Francisco State Universityで開催されたInternational Conference on Practical Linguistics of JapaneseにてJUNBAインフォメーションセッションを行なったことが報告された。（参加機関：大阪大学、

桜美林大学、九州大学、名古屋大学、早稲田大学、JSPS)

#### 4. 次回理事会の日時と場所

第 112 回理事会は 7 月 6 日 (水) もしくは 7 月 8 日 (金) 13 時～Skype にて開催予定。  
事務局にて日程調整を行なうこととした。

第 113 回理事会は 8 月後半を目安に開催予定。

以上